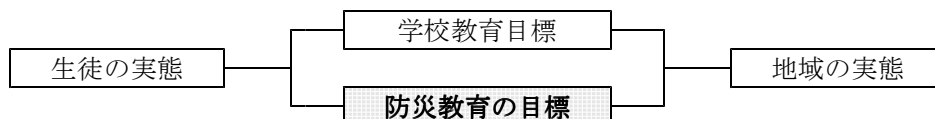


塩竈市立第三中学校 防災教育全体計画



- ・災害時における危険を認識し、日常的な備えを行うとともに、状況に応じた的確な判断のもとに、自らの安全を確保するための行動ができるようにする。
- ・人間としての在り方・生き方を考え、生命を尊重する心を育成するとともに、他者に対する思いやりや助け合いの心、ボランティア精神を養う。
- ・地震・津波などの自然災害の発生メカニズムをはじめとして、地域の自然環境、災害や防災についての基礎的・基本的事項が理解できるようにする。

防災教育の充実のために		
防災体制の整備・充実	新たな防災教育の推進	指導力・実践力の向上
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の役割の明確化と家庭及び関係機関との連携 ・災害時の危機管理能力の向上と避難所対応マニュアルの整備 ・日常の安全管理と避難経路の点検 ・防災主任の配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動全体を通じた防災計画の推進 ・防災教育のための資料の収集と活用 ・長期的な心のケアの充実 ・効果的な防災訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の防災リテラシーや応急処置能力の向上 ・心のケア等の校内研修の充実 ・新たな防災教育の指導法・指導内容の工夫

各学年の目標		
1 年	2 年	3 年
<ul style="list-style-type: none"> ・かけがえのない生命を与えられていることへの喜びと感謝の気持ちを持ち、人としてどう生きていくかを考える。 ・家族や社会の一員として共に力を合わせ、集団生活の向上に努めようとする。 ・自然災害について知ると共に地域の状況をとらえることによって、災害の備えについて考え、防災意識の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・非日常的な生活を強いられた仲間の心情や被災者の悲しみ、苦しみの深さに触れることで、生命の重さや尊さについて考える。 ・ボランティア精神及び勤労の喜びを理解し、ボランティア等の活動に積極的に関わろうとする態度を養う。 ・地域の災害特性に気づかせるとともに、先人の被害への備えなどを調べ、地域における防災体制を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・優しさや思いやりの心を持ちながら生きて行くことの大切さを理解させるとともに、進んで公共の福祉のために尽くそうとする態度を養う。 ・災害のメカニズムを理解し、安全で快適な町づくりをするために必要な環境整備について関心をもつ。 ・災害時における学校が果たす役割について理解し、学校と地域のつながりについて考える。
<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に周囲の状況を的確に判断し、安全に避難する能力を身に付ける。 ・災害時の応急処置について、その意義と処置法を身に付ける。 		

教科	道徳	特別活動	総合的な学習
<ul style="list-style-type: none"> ・科学的な思考・判断力の育成 ・災害メカニズム、地域の特性、防災体制等の知識・理解 ・ボランティア精神の育成 ・応急処置法の体得 	<ul style="list-style-type: none"> ・生命尊重、差別意識の解消、異文化理解、人権尊重の精神育成 ・ボランティア精神及び思いやりの心の育成 ・仲間作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な備え、災害時の安全確保、的確な判断や行動等実践能力の育成 ・互いに協力し合い、自ら困難を克服する態度や実践能力の育成 ・仲間づくり ・自主性やボランティア精神の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア精神及び実践的態度の育成 ・地域の災害の歴史を学び、今後の防災体制について考える態度の育成 ・防災意識の高揚 ・ボランティア精神の育成 ・地区懇談会